

特定健診・長寿健診は「大和市追加検査」も同時に受診できます

加入している医療保険の種類は問いません

特定健診・長寿健診を受診する市内在住者を対象に、「大和市追加検査」を実施しています。特定健診などで義務づけられている検査項目に加え、下表の検査を特定健診などと同時に受診できます。市内の協力医療機関で特定健診などを受診すれば、社会保険などの加入者も受診できます。

受診期間▶9月まで

対象▶市内の協力医療機関(6~7頁参照)で特定健診または長寿健診を受診する市内在住者(加入している医療保険の種類は問いません)。

大和市追加検査項目

検査項目		自己負担
総コレステロール、クレアチニン、尿酸、ヘモグロビンA1c、血清アルブミン、ALP		なし
胸部X線検査 ※CR(デジタルレントゲン)処理の有無は、医療機関によって異なります。	CR処理なし	500円
	CR処理あり	800円
肝炎ウイルス検診 対象▶今まで受診したことがない40歳以上の市内在住者		1,000円※
前立腺がん検診 対象▶市内在住の50歳以上の男性		500円

※肝炎ウイルス検診受診券に「無料で受診できます」の表示がある人、特定健診・長寿健診を無料で受けられる人(詳しくは5頁をごらんください)は自己負担はありません。

肝炎ウイルス検診、前立腺がん検診は個別受診も可能

肝炎ウイルス検診、前立腺がん検診は、特定健診・長寿健診とは別に受診することもできます。対象や自己負担は上表と同様で、受診期間は9月までです。特定健診を実施する協力医療機関で受診できます。

特定健診にはアフターフォローも

特定健診受診

ところ▶協力医療機関

持ち物▶受診券、健康保険証

申し込み▶電話などで協力医療機関へ。

※受診期限の9月頃は混み合いますので、早めの受診をお勧めします。

結果判定

健診結果は受診した医療機関にご確認ください。

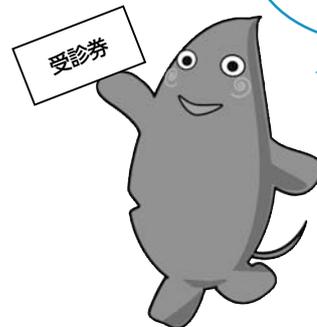
特定保健指導(アフターフォロー)

特定保健指導では、医師、保健師、管理栄養士などが生活習慣改善のためのサポートをします。

対象▶特定健診受診者のうち、メタボリックシンドロームまたはその予備群と判定された人(受診から3~4か月後に案内を市から送付)。

※対象外の人(長寿健診受診者を含む)で、保健指導を希望する場合は、健康づくり推進課へお問い合わせください。

早めに受診しよう



問「特定健診」「長寿健診」について▶保健福祉センター健康づくり推進課医療施策推進係☎(260)5661 / 「がん検診」について▶同課保健衛生・がん予防係☎(260)5662 / いずれも FAX(260)1156